

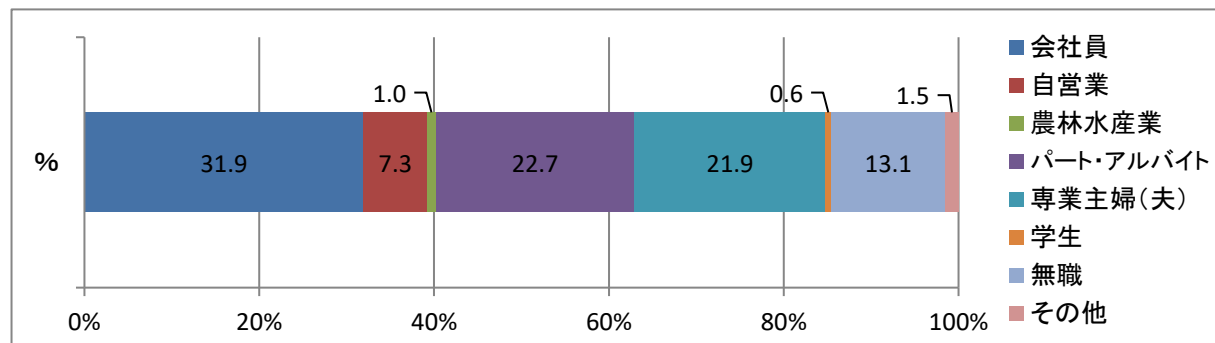
## 屋外広告物に関することについて

- 調査期間                      令和2年2月17日～令和2年2月28日
- 調査の趣旨                    屋外広告物に関することについて、皆様のご意見をお聞きます。
- 対象者数                        783 人(令和2年2月17日現在)
- 回答者数                        617 人
- 回答率                          78.8 %

(図および表中の比率は、少数点第2位を四捨五入して表示しています。したがって、内訳を合計しても100%に合致しない場合があります。)

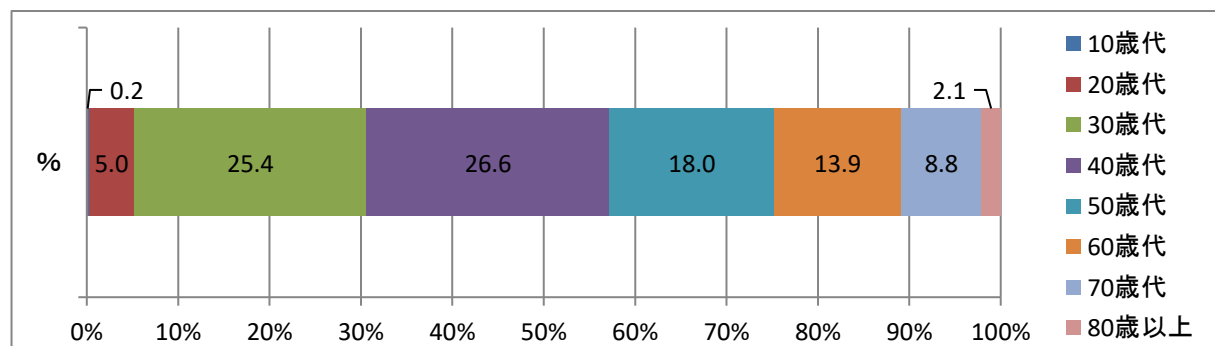
### 【職業】

内訳	人数	%
会社員	197	31.9
自営業	45	7.3
農林水産業	6	1.0
パート・アルバイト	140	22.7
専業主婦(夫)	135	21.9
学生	4	0.6
無職	81	13.1
その他	9	1.5
合計	617	100.0



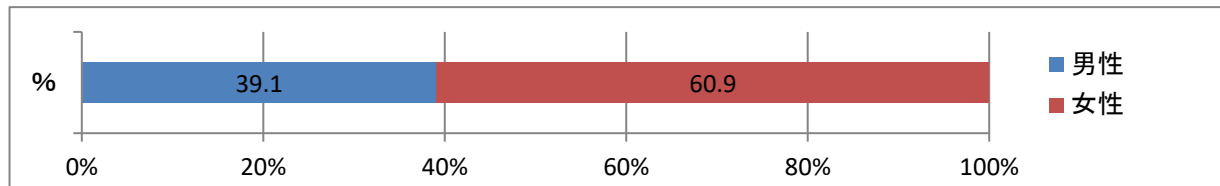
### 【年齢】

内訳	人数	%
10歳代	1	0.2
20歳代	31	5.0
30歳代	157	25.4
40歳代	164	26.6
50歳代	111	18.0
60歳代	86	13.9
70歳代	54	8.8
80歳以上	13	2.1
合計	617	100.0



【性別】

内訳	人数	%
男性	241	39.1
女性	376	60.9
合計	617	100.0

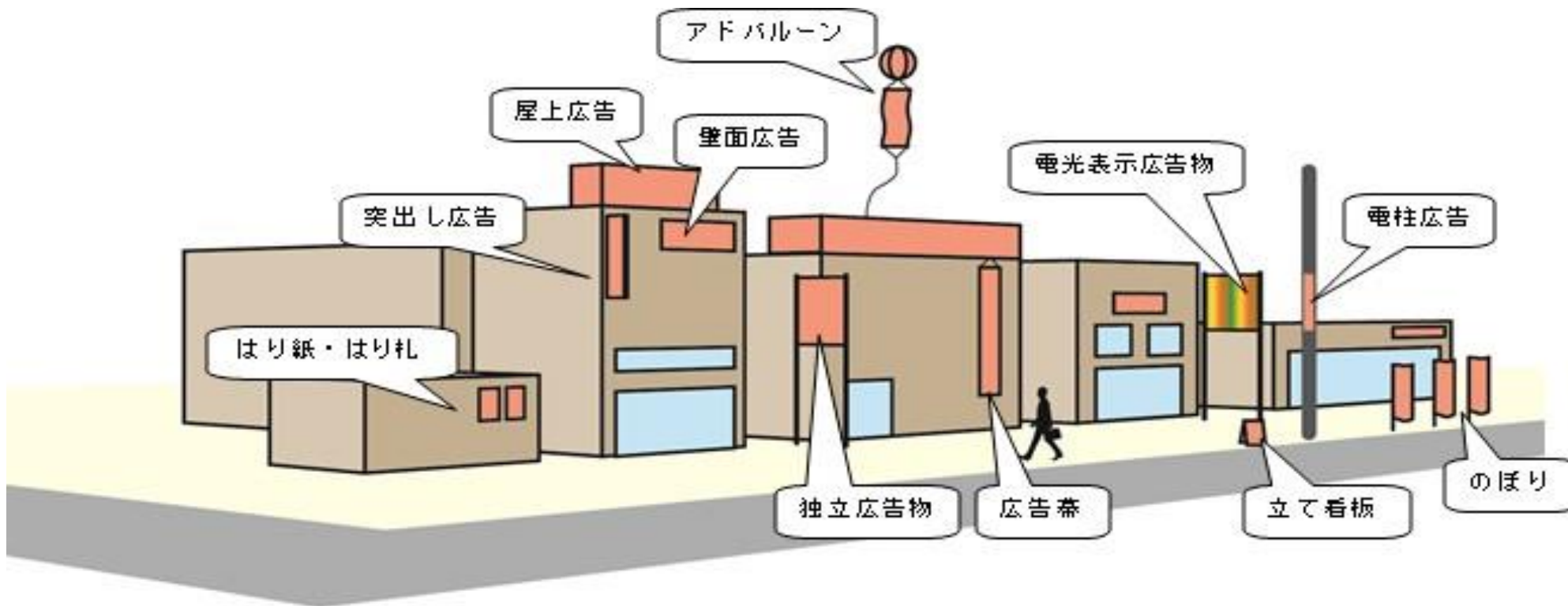


【導入】

ポスターや看板など屋外広告物は、人々の生活の中に広く溶け込み、様々な活動に欠くことができないものとなっています。しかし、無秩序に氾濫するとまちの景観が損なわれます。また、不適切な管理による倒壊といった事故につながる恐れもあります。そこで、和歌山市では屋外広告物条例を制定し、広告物の大きさや設置の方法、表示場所などを規制しています。

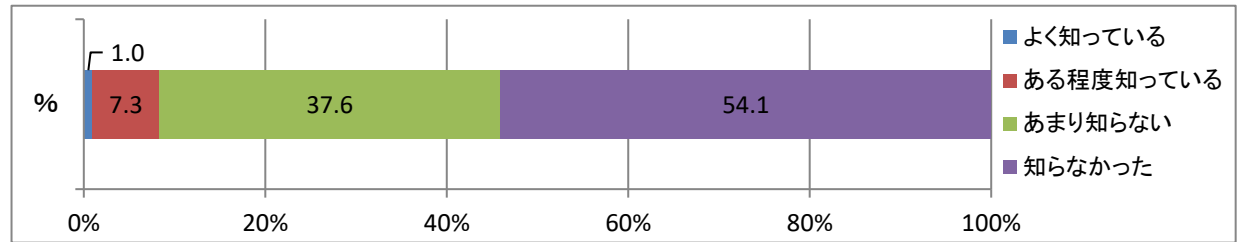
【屋外広告物とは次の3点を全て満たすものです】

- ・常時又は一定の期間継続して屋外で表示されるもの。
- ・公衆に表示されるもの。
- ・独立広告物、屋上広告、立看板、はり紙及びはり札、建物その他の工作物等に掲出され、又は表示されたもの並びにこれらに類するもの。



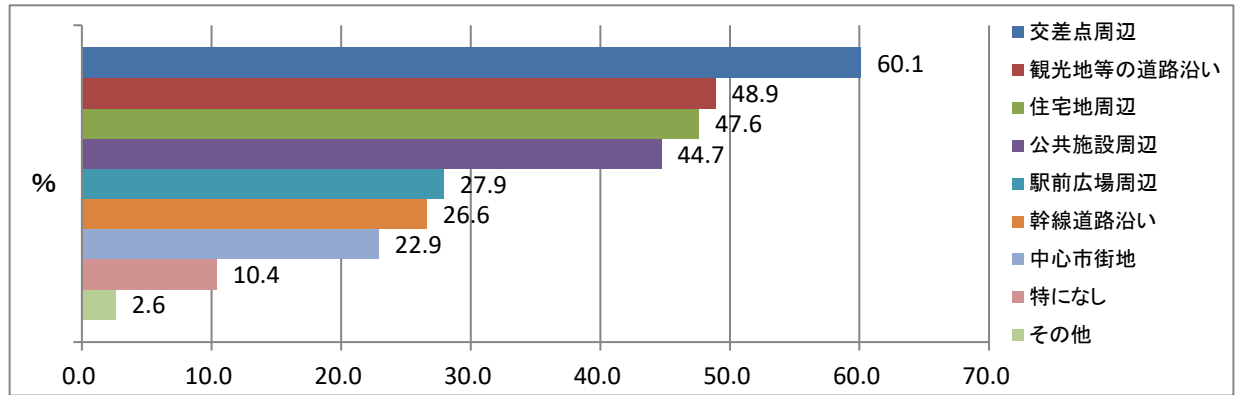
【問1】和歌山市内に掲出・掲示する屋外広告物に対して、規制制度を知っていますか？

内訳	人数	%
よく知っている	6	1.0
ある程度知っている	45	7.3
規制があることは知っているが、内容はあまり知らない	232	37.6
知らなかった	334	54.1
合計	617	100.0



【問2】屋外広告物の規制が必要だと思われる場所は以下のうちどれですか？

内訳	人数	%
交差点周辺	371	60.1
自然・田園地域や観光地の道路沿い	302	48.9
住宅地周辺	294	47.6
公園や図書館など公共施設周辺	276	44.7
駅前広場周辺	172	27.9
市街地を通る幹線道路沿い	164	26.6
中心市街地	141	22.9
特になし	64	10.4
その他	16	2.6

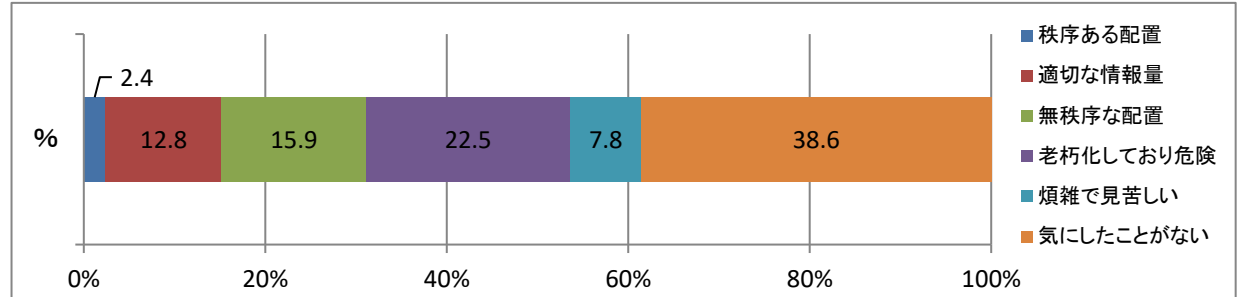


【問2-1】「その他」と回答された方は、詳しくご記入ください。(該当者16人)

落ちたら歩行者が怪我をするような場所  
 歩行者が通る場所  
 歩行者がよく通行する歩道  
 歩道(特に小さな子供が通りそうな場所)の落下しそうな看板  
 狭い道など  
 広告物や看板はすべて規制が必要  
 全部に規制は必要  
 安全、美観の面からすべての地域に規制は必要  
 学校近く  
 学校や幼稚園などの教育機関の近く  
 公共の場所についてはすべて  
 和歌山城等の文化的に価値のある施設の周り。お城を見ると不動産屋の看板があり、雰囲気台無しと思う。  
 高速道路インターチェンジ出口周辺  
 畑とか狭小土地を利用した野立て看板。広告主ではなく設置した看板業者。  
 目的によると思うのでよく分からない。  
 よく分からない。

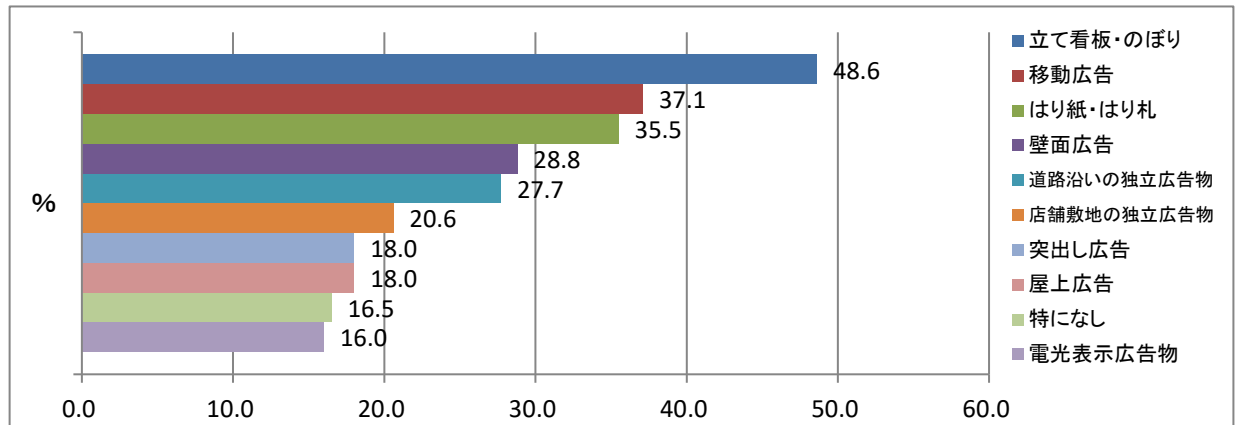
【問3】和歌山市内の屋外広告物に対する印象について、最も当てはまるものはどれですか？

内訳	人数	%
秩序正しく配置されている	15	2.4
適切な情報量を伝達している	79	12.8
無秩序に配置されている	98	15.9
老朽化したものが多く危険である	139	22.5
煩雑で情報量が多く見苦しい	48	7.8
気にしたことがない	238	38.6
合計	617	100.0



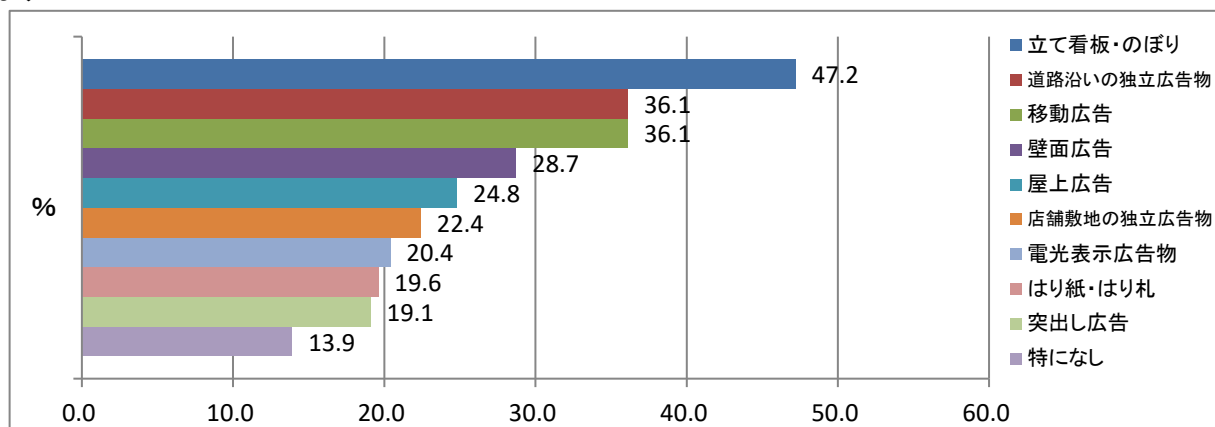
【問4】和歌山市内を徒歩あるいはサイクリング中で、よく目に留まる広告物がありますか？

内訳	人数	%
立て看板・のぼり	300	48.6
移動広告 (バス等の側面にある広告)	229	37.1
はり紙・はり札	219	35.5
壁面広告	178	28.8
田畑・道路沿いの独立広告物	171	27.7
店舗敷地内の独立広告物	127	20.6
突出し広告	111	18.0
屋上広告	111	18.0
特になし	102	16.5
電光表示広告物 (デジタルサイネージ)	99	16.0



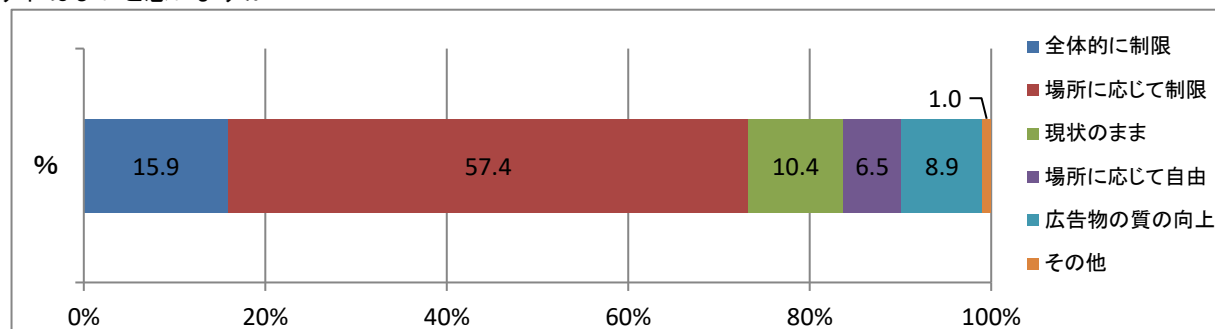
【問5】和歌山市内を車で移動する際、よく目に留まる広告物がありますか？

内訳	人数	%
立て看板・のぼり	291	47.2
田畑・道路沿いの独立広告物	223	36.1
移動広告(バス等の側面にある広告)	223	36.1
壁面広告	177	28.7
屋上広告	153	24.8
店舗敷地内の独立広告物	138	22.4
電光表示広告物(デジタルサイネージ)	126	20.4
はり紙・はり札	121	19.6
突出し広告	118	19.1
特になし	86	13.9



【問6】まちなみの魅力を高める屋外広告物にするには、どのようにすればよいと思いますか？

内訳	人数	%
全体的に制限すべき	98	15.9
場所に応じて制限すべき	354	57.4
現状のままでよい	64	10.4
場所に応じて自由でよい	40	6.5
制限するよりも、広告物の質の向上を図る施策が必要	55	8.9
その他	6	1.0
合計	617	100.1



【問6-1】「その他」と回答された方は、詳しくご記入ください。(該当者6人)

和歌山市内の町並みで気になる点は屋外広告物よりも電柱の多さで、特に狭い道では電柱のために通りにくさがある。中期的な計画が必要だが、ぜひ無電柱化に取り組んでほしい。  
 通行の際に危険なものや台風時に飛ぶものは規制が必要ですが、大阪のような観光名所になるようなユニークな看板特別枠で強度等をしっかり審査した上で推奨していきたい。  
 よく分からない。  
 劣化して危ないものだけ制限すべき。

【問6】 屋外広告物に関するご意見などありましたら、ご記入ください。

歩道の柵(道路管理者が設置したものに)、固定している飲食店等の幟が鬱陶しいし、見通しが悪くなり危険。

地震など災害が発生した時に交通の邪魔になる可能性があるものは規制すべき。

老朽化が心配です。強風の日が昔より多く、古くなった看板が落下したり、風で飛ばされたりしたら大変危険です。歩行者や自動車にあたれば加速度がつき大惨事になることから、古い看板には警告等が必要だと思われます。

看板、のぼりにより、視界が悪く危ないところがあるのでなくしてほしいです。

子供と毎日歩く歩道沿いにのぼりがあって、風の強い日には危険です。狭い歩道で、反対は大きな道路なので逃げ場もなく困っています。こういう規制があるのなら、しっかりと周知して取り締まってもらえると助かります。

老朽化しているものは撤去してほしい。台風等の自然災害にて落下などに配慮して広告を使用してほしい。

歩道へはみ出しているのぼり等は特に危険、これこそ行政指導すべき。

通行の迷惑であるし、景観も良くないから、厳しく制限して欲しい。

消火栓表示している看板に広告が付いていて、倒れそうで危ない。場所も危ない位置にある。

広告物ではないですが、サーチライト(ラブホテルらしいですが)が気になります。運転中気を取られる車があり危険です。

地震や台風の時に落下や転倒で怪我人がでる恐れがある看板が非常に多い。

古き良きものを残すためには広告物などは制限した方が、観光客なども増えると思います。また、古くなったものや風の強い日にのぼりなどが倒れそうになっている物も見かけることがあるので、しっかりと規制を設けた方が良いと思います。

曲がり角に大きく出している看板？広告？は、その先が見えず危険なので規制して欲しい。何度かぶつかりそうになったので。

以前台風で看板が飛ばされてきて玄関先に落ちていたことがあります。かなり危険です。看板は景観も考えて規制をきっちりとかけるべきです。

立て看板は高さや場所を考えなければ風のきつい日はグラグラしてとても怖いです。特に交差点や、幼稚園や保育園、病院や、福祉施設の周辺は特に気をつけて欲しいです。

交通安全協会の「通学路」ののぼりが交差道路に揚げられ視覚を狭め危険。安全啓蒙よりものぼりの危険性を見直したほうが良い。

青少年の健全な育成によくないアダルト関連、ギャンブルの看板は、撤去できるようにしてほしい。廃業した事業所の看板は、今後通行者を直撃する凶器となる危険性がある。老朽化した建物の危険性がフォーカスされがちだが、看板の危険性も、行政が中心となって撤去の仕組みづくりをしてほしい。

落下対策等の安全面の担保が必要

住宅やお店等から道路に出る際に、のぼりが邪魔で車や歩行者等が見えにくく、危ないと感じる箇所がある。そういう規制はあるのですか？またどのように判断されるのでしょうか？

老朽化への配慮必要

広告物の材質に対して規制するべきです。看板は簡単な作りになってるため、耐用年数がないので古くなると非常に危険である。

各店舗の敷地内でなく公共の敷地に置いているお店が多い。歩道で歩いていると、のぼりが邪魔になる事がある。歩道の車道側ギリギリにのぼりをいくつも立ててあり、邪魔になったり、風で目に当たったり、倒れてきて頭に当たった事がある。

数ヶ月に一回など、広告主が安全面をチェックしなくてはいけない決まりを作って欲しい。暴風などで人や建物に被害が出たときは、広告主が責任をもって欲しい。

老朽化したものを撤去しないと、さびれた感じが町全体のイメージになってしまっている。

突出し広告の老朽化を調査し、不備がある場合は修理や撤去などを広告主に強制的に行える条例が必要だと思います。

歩行者や自転車の人が邪魔になったり怪我をする恐れのある広告は撤去してほしい。

パチンコなどのギャンブルに関する看板や広告などは禁止にしたら良いと思います。老朽化した看板を放置している店舗や会社もあり、通行時に危険を感じます。罰則をきつくるなどして防止したら良いと思います。

道路沿いに旗、のぼりタイプの広告を無秩序に掲示している店が多い。交通事故の原因になるため規制してほしい。

強風などの自然災害時、看板で我が家を直撃された場合の保証は、保険に入っていればいざ知らず、どうやらハッキリとされていないようです。ビルの屋上に掲げられた看板が飛ばされてきたらと思うと、ゾッとします。

のぼりや立て看板等は、車を運転していると視界をさえぎることがあり、非常に危険。また歩行の邪魔になることがある。広告は屋上や壁面、張り紙等に規制するべきでは。

景観に配慮しつつ、通行人が危険にさらされないように十分注意してほしい。

危険なものは排除してください。

老朽化した物の撤去希望。落下事故は防止してほしい。

路上(歩道等)に平気で突き出している物、道路占用も取らずに平気で出しているもの、道路は自分のモノという意識を早急に直して頂きたい。和歌山市は、道路占用が余りにも多すぎる。危険性を実感して頂きたい。

安全性重視してほしいです。邪魔で事故につながるとかないようにとか。景観を損なうとかは無いように思います。

景観が重要な場所とそうではない場所で必要な施策は異なってくると思います。現状の施策には不満を感じません。老朽化したつり看板などの歩行者等に危険を及ぼす可能性のあるものに対しての施策をしっかりとやっていただけたら良いかと考えます。

広告物が台風などの時危ないので、飛ばない、倒れて怪我や事故の元にならないよう規制して欲しい。

通学路にある老朽化しているものへの対策をお願いしたいです。

歩道に張り出している飲食店の電飾広告は危険です。

近年台風が大型化している為、老朽化した広告物が破損、飛散することが心配です。適切な維持管理が行われるよう、規制を強化して頂きたい。

台風対策は確実にして欲しい。

空看板・劣化枠がきたなく危険

災害などにあって人・車に被害が及ばないように気を付ける屋外広告であってほしい。

危険がなく秩序ある広告ならばいいと思います。

余りにした事は無いが、交差点や信号周囲の規制は安全上必要だと思います。

広告の安全性と和歌山の景観を考慮したもの

規制を道路からの距離よりも視界や景観に入るかどうかで規制した方がいいと思います。

厳しい取り締まりを。

最近ホテルから強い光が出されていて、なんのためなのか気になります。さすがに和歌山市内でそれはやりすぎではと思いました。

最近電光掲示板広告が増えてきている。それもますます大きくなってきている。以前はパチンコ店だけであったが、今は色々な業種がこれでもかと競うように屋間でも眩しいぐらいの光を放っている。文字や絵を自由に変えられるので、これからも増えてくるだろう。早急に規制が必要だと思います。

夜間のサーチライトが迷惑

大人向けの看板は子供も目にするので、交差点には立てないでほしい。

医院の広告が大きく多い。また、高利の金融系広告なども気になる。どれも見苦しいと思うものが多い。

乱れるとスパイラルに陥るので規制は必要です。

特にヨーロッパなどの街に比べて我が国は広告が多すぎると思います。

インターネットが普及していて看板広告も下火になっていると聞いています。いっそ規制を強化して景観重視策を進めて頂きたいです。

ホテルの空を照らしているライトが不快。

ビル屋上広告物は見飽きている。撤去すべき。駅周辺は特に規制すべきです。

ギャブル性の高い広告は、出来るだけ子供達に刺激のないよう控えめにして頂けると幸いです。

自然の景観を損なわないようにしてほしい。

自然を感じられるところには広告を出さないようにする。

町中の広告は自然と目に入るが、ほとんどの広告が自分には必要なく、見ても正確に内容を覚えていない、イコール必要がないと考える。また個人的にそれぞれ地域の景色や景観を損ないたくないの、広告は排除してほしい。

ド派手な広告が無秩序に並んでいるのが目に入ると不愉快な気分になってしまうので、普段から自然と街並みを見ないようになっています。和歌山市の市街地には景観を楽しめるような場所がほとんどなく、心が安らがず、「できれば美しい街に引っ越したい」とずっと思っているのが正直なところ。屋外広告は、少なくとも私にとっては逆効果でしかありません。

パチンコ店のデジタルサイネージがまぶしく、運転の妨げになっている。明るさや映像の内容を規制してほしい。

歴史、文化価値のある施設周辺からの広告物の規制を強化していただきたい。

道路、歩道を越境した屋外広告物は、規制を強化すべき思います。

質のいい広告かセンスのいい広告かを判断できる審美眼を持ち合わせてないんだから、一律禁止でいいんじゃないでしょうか。広告看板のない街として売りにできる。

無責任の広告には規制かけるべき。

最近屋上広告物の工事に関連して、足場パイプが落下する重大事故が惹起しました。屋上広告はビルの屋上面積より足場仮設時を含めて、はみ出さないように規制してほしいと思います。

道路の周りは邪魔です。

立て看板やのぼりなど徒歩、サイクリング中に邪魔になり通行しにくい時がある。

交差点近くでの赤や緑の電光掲示板の点滅は信号機と見間違いやすく、ドライバー目線で見通して信号の色を判断しにくい場合、撤去なり高さ制限が必要ではないかと考えます。

観光地など、景観を損ねかねない広告物には、規制を設ける必要があると思います。

美しい街並みの維持のためには、少なくとも屋外広告物を規制すべきです。先日選挙ののぼりの為幹線道路に出る際に非常に見辛く、困ったことがありました。台風の際、立て看板が飛んでいく映像を見たこともあり、景観を損ねるだけでなく、凶器になることもあります。パリでは街歩きしているだけで、街並みに癒されました。が、和歌山では町並みに魅力がない上に広告物が乱立していると煩雑な印象だけです。各個人の家は変えることはできませんが、せめて広告物だけでもスッキリさせればと思います。

観光地や景観を維持すべき箇所には、和歌山のレベルを疑われる広告物は規制を厳重に。

子供達に悪影響を及ぼすような広告物は規制してほしいが、これまでに酷いと思う広告物を見ていない気がするので、必要に応じて対応してもらえたらと思います。

剥がれかけたもの、自然条件で影響が出るもの、管理不十分なものは、規制・規格が必要と思います。広告は時として必要性を感じることもありますので、規制が先行してしまうと公平性に欠けることのないように願います。

お城の周りなどはケバケバしい広告は避けた方がいいと思います。

パチンコ店などの電光掲示板が眩しくて、車の運転に支障をきたす事があるように思います。光度に関しての制限が必要ではないでしょうか？

広告物の規制とは少し異なるのですが、和歌山市内の広告物に関して以前より思っていることがあります。それは、古くなった広告物が多いことです。古いので危険ということではなく、町の雰囲気のみすぼらしく感じます。これは商業的な広告物のみでなく、道路標識や公的な案内物も同じです。塗装がひび割れた状態、道路の案内標識であれば青い色が剥げてきているような状態のままにされているのは、鮮やかな広告物より、むしろ嫌です。地方都市にありがちな現象ではありますが、活気のなさが強調される気がします。この点に対する配慮がなされてほしいなと思います。

最近では看板も小さ目でゴテゴテ感が良くなったように思います。バスの広告は結構目立っていると思います。張り紙は古くなったりはずれかけたり見苦しいものがあると思います。また立て看板のぼりも見苦しい物が多いと思います。

電話番号の桁数が6桁表示になっている広告は、さすがに古いと思います。

老朽化している広告は、差し替えて頂いたら美観も損なわれないと感じます。

倒壊する懸念のある看板を修理するよう指導してほしい。

古いものは撤去してほしい。

あまり意識してみていなかったが、老朽化したものなどは醜いですね。

古いものは撤去。危ないし見苦しいから。新しいものは街並みに沿って統一した規格のもので見た目も統一されると良い。

年々自然災害が増えているように思われるので、突風等前もって注意出来ることは、個々の事業者責任で気を付けるようにした方がよい。話は少しずれるが、閉院した医療所の看板は少し間抜けて見えるし無責任な感じがする。

古いものは早期に撤去すべきです。

広告も街の賑わいになって良いこともあると思います。ただ、閉店したお店や現在稼働していない場所の古い看板は、市民だけでなく観光客の方にも迷惑になると思いますので、看板見回りチェックを行ってはどうでしょうか？市役所で市内全て把握するのは無理でしょうから、地区の自治会や小学校中学校、高校大学、そして一般市民にボランティアで「みんなで作ろう綺麗な和歌山市」の一員になってもらえば良いかと思っています。これは広告だけでなく、住み良い和歌山市を作っていく全ての施策に当てはまるのではないのでしょうか。

街の活性化にもつながるが、既に閉店した店の広告を見ると悲しくなる。

市として参考となる都市の例をあげて頂きたい。建物のデザインについても併せて検討すべきだと思うので、簡単にはいかないと思います。

お店の目印に必要ですが、お店が集まっている場所では大きいのから小さいのから目立ちすぎ分かりにくすぎ、電線と被って見えないなど運転しながら確認するのが難しい時があります。場所によって統一などしてもらえると嬉しいです。

京都市街の屋外広告を参考にしたらと思う、色や大きさや高さなど。特に色。

品格がある広告物を掲示するように要請したい。

統一感のある広告になるよう意識をアップさせて、全体で和歌山を盛り上げる方向に持って行ってほしいです。

今まであまり考えたことがなかった。乱雑さが目立ち景観が良くないところがあると思う。すべての場所は難しいだろうが、少しずつ統一性をもたせ、旅行者からみて綺麗な街並みにしていけたら良いと思う。

どういった街作りにもよるのではないかなと思いますが、例えば京都の様な景観を損なわないようにする。福岡県糸島市のように自然を大切にしながら新規で建物を建てないとか様々なことがあるので、ただ規制するというのではなく、まずは『自分達がどういう街にしていきたいか？』というところをしっかりと明確にしていかなければならないのではないかと思います。



大きさを規制すべき。

まちの魅力が何か、どう伝えるかを市が把握できていないように感じます。イギリスの街並み広告を見て参考にしてほしいです。

街並みに応じた屋外広告物となるように監督していただきたい。

欧州先進国の町の美しさ、優雅さを見習ってほしい。

市じゃなく、県で統一されることを願う。

屋外広告物が周りの景観とも調和するようなデザインとなるようにいろいろな施策を作っていくといいと思う。

公共施設、市街地、駅前には掲示場所を決めてサイズを統一する等の検討も。

都会のようにするべきだと思う。このままだと何も変化がないだろうと思う。

今回のアンケートが来るまで、屋外広告を意識する事がなかったです。自然災害時に安全な掲示方法であるかのチェックは必要かと思います。

屋外広告物について知りませんでした。たまに広告板を持った人が交差点にいることがあります。あまり見たことがなかったので印象に残ってます。

今まで気にした事がなかったので、返答できずすみません。今後危険等も含めてしっかり観察したいと思います。

個人的な意見だが、和歌山市内では屋外広告物はまだそんなに気になるほどではない。

それほど興味有りません。

昔ながらの趣のある街並みでは気にするかもしれないが、和歌山市にはあまりそういう所がない気がするので全く関心がありませんでした。

和歌山は他県から来た者にとって広告物が少ないので、余り気になった事はありません。今のままでも気になりません。

全く気にしていませんでした。

広告等特に気にしてはいないほうですが、道路沿いしかり、歩道沿いしかり、とにかく危険な置き方だけしないでもらえれば、それ以外はあまり気にはならないですね。

屋外広告物は他府県に比べて少ないと思いますので、あまり気になりません。地味な方ですね。

今まで広告物に対してはあまり気にも留めなかったのですが、市のほうでもこのように規制してくださってますので、私自身ももっと意識して市のために見ていかねばと感じました。

あまり気が付かない

あまり気にしたことはありませんでした。

音を垂れ流しにしている広告は不快極まりないが、個人的には看板類は気にならない。内容によっては目を向けることもあるけど、たいていはあることすら意識していない。

中心街や商店街は安全性が担保されればユニークな看板は欲しいです。

屋外広告物は、ある意味では公共物であり、何らかの歯止めは必要であるが、資本主義経済の根幹をなすものでもあり、和歌山市のような地方衰退都市では、いたずらに規制するべきではないと思料する。広告物の規制は経済の活力を損なう恐れがあり、また、他都市と比較した場合の商業吸引力を減退する恐れもある。一部の人の考えを行政の施策とすることがなきよう、多くの市民の意向を調査するべきである。

駅や電車内のポスター等は、知らないイベント告知があるので、とてもありがたいです。(電車通勤なので)

看板広告は、まちのにぎわいに一役買っていると思うので賛成です。規制、規制で何も無い景観もどうかと思いますし、景気を反映していると思います。

みんなを楽しませるような又明るいものがあればと思います。

ヘイトスピーチ的で無ければ規制する必要はない。

寂しいので賑やかにしてもいいのでは？シャッター等にも面白い絵を書いたり。和歌山市は特に廃れた感じがして。

もっと増やしたほうが良いと思う。

広告みるの、割と好きです。色んな広告があつて面白い。

規制を掛けないと当然乱雑になるが、人口が減少していたり、若い層が離れてしまっている現状、なるべく広告がされる機会を摘んでしまうのはもったいない気がします。

景色が崩れないように工夫しながら過度な広告で無ければ良いと思う。

現状の規則の理解して貰う。知らない人も多いのでは。

誰でも知っている規制にするべき。

知りたいこともありますが、誇大広告が多い。

広告の種類にもよるので一概には言えませんが、市政に関する広報を町の目に止まる所に貼っていただくと良いと思います。

何枚も同じものを張り付けているのは下品だと思う。たとえば、選挙関係のポスター。何枚も横並びに張り付けてあるのは下品。

市町村対抗駅伝の看板は必要か？横断幕もあるし過剰ではないのか。終わったのに次の日回収が行われていなかった。

「個人的表現の自由」と「周りの調和」は難しく、個人的自由の方が優先されると思います。調和にしても各人の感性に違いがあり非常に難しい。

広告にもTPOが必要では？

いたずら書きがみっともない。広告よりもそれを消すべき。そうすれば街並みの美観がアップして広告も活きる。

JR和歌山駅の観光案内所のデジタルサイネージは観光案内になっていないと思う。運営会社はどの様に理解しているのか？

選挙関係の議員ポスターが多過ぎて不快である。それこそ、街の景観が損なわれていると思います。あちこちにあるポスターは撤去すべきだと思う。貼るのなら専用の集合掲示板を設置し、国県市党関係なくまとめて頂きたいものです。

AR技術でスマホをかざすと仮想看板が出てくるとかだと、景観を守り、多言語看板に対応できて外国人の方にもわかりやすいと思うけど、歩きスマホ、危険運転の弊害が出るので難しいところ。

時折広告が見苦しいと感じることがあり、どういう基準で広告を許可しているのだろうと考えていた。そういうことをどこで判断しているのか知りたい。

広告物は最近質の向上が見られます。

店の案内看板が側道の樹木等により見えないところがあり、何度も通り過ぎてしまう。規制のおかげで、自動車専用道路なのに運転している側からは店舗案内看板が分からない。

他府県の方にも分かりにくいとよく言われる。改善をお願いしたい。

よそ見運転する人が多いのでブレーキを踏んで渋滞することもしばしば。

新設看板は規制されるだろうが、既存のものを拡大したり、工事後に拡大したり色を変えたりをどうするのか。

お忙しい中、アンケート調査にご協力いただきありがとうございます。

屋外広告物の規制制度について、ご回答いただきました方の約2分の1以上の方が『知らなかった』と回答されており、制度の普及・啓発活動不足を認識いたしました。

今回皆様から頂戴しました貴重なご意見・ご回答は、今後の本市の屋外広告物行政の参考とさせていただきます、施策の実施に向けて取り組んでまいりたいと考えております。

今後とも皆様のご理解とご協力を賜りますよう、お願いいたします。